



宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓
テーマ「ロータリーの『縁』(えにし) ～ロータリーを成長させよう～」
 - 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
 - 国際ロータリー第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 例会日/火曜日 12:30 会場/宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
事務所/宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年 8月27日 2019～2020年度 No 7 (第3301回会報)

会員数 103名 出席者数 60名 出席率 64.5% 前回修正率 52.9%

MU会員 熊本勇治会員 (宇都宮東ロータリークラブ)


ビジター紹介 (親睦活動委員会 田崎秀穂委員)

岡川光佑様 (宇都宮西ロータリークラブ)

会長挨拶 (町田卓大会長)

本日は、地区のゴルフコンペと例会が重なっております。当クラブから3名の方が参加をしております。2019年度規定審議会での変更の連絡が有りました。今回から職業分類の制限がなくなります。選挙や任命によって公職にある人もクラブに入会することができます。政治家・県庁・市役所の職員の方も入会できる事になりました。以上です。

ロータリー情報 (助川通泰委員)



町田年度で「縁」という言葉が使われております。本日は、その辺りの話をしたいと思います。ロータリーの入会が4番目、長寿では4番目、在籍は35年になります。一生懸命仕事をしましたので、快出席だけは少ないです。ロータリーの勉強不足ですが、お話をさせていただきます。当クラブは日本で70番目、スポンサークラブは東京ロータリークラブと神戸ロータリークラブです。1952年(昭和27年1月18日)に認証を頂いたということです。25名のメンバーでスタートしました。1952年シンボルロードの下野ビルの角地に4階建ての建物がありました。そこを借りてスタートしました。1957年、昭和32年7月1日、関東1都6県に新潟県と山梨県を加え1都8県で東日本でした。1961年昭和36年に2つに分かれ、栃木・茨城・群馬・新潟が1つの区になり継続してきました。当クラブは1963年昭和38年栃木会館に移り、1970年昭和45年マスキンの4階へ移り、会員数100名前後でした。1978年昭和53年、栃木県のみが2550地区に変更されました。その後、宇都宮ロイヤルホテルにクラブが移動しました。その頃会員は150名前後でした。そして、現在の東武ホテルグランデに会場が移りました。それまで金曜日の例会が火曜日に変更されました。現在世界は34のゾーンに分かれており、日本は1から3までの3つのゾーンの中に入っております。ゾーン1Aに日本の北海道・東北・栃木県も入っております。ゾーン2は、日本の中央部、ゾーン3には、日本の南 関西・中国・四国・九州地方が入っております。世界には、約530地区あります。日本のクラブ数2300位、会員数は9万人位です。私達の頃はチャーターメンバーの方々が何人かおりました。大変厳しい時代で、私は叱られながら努めていました。以上です。

ニコニコボックス（ニコニコボックス委員会 吉田範行委員長）

奥様誕生祝：戸田博之会員

小宮正夫会員：9月1日付でJR東日本パーソネルサービスへ移動します。大変御世話になりました。

テーブルミーティング残金：Dテーブル

小宮正夫会員 挨拶



9月1日付で、当社の100%子会社JR東日本パーソネルサービス（人事子会社）へ異動します。社員研修・コンサルティング・人事派遣をさせて頂いております。宇都宮ロータリークラブには、4年間御世話になりました。後任が着任しましたら、引き続き宜しくお願い致します。色々御世話になりました有り難うございました。

プログラム紹介（プログラム委員会 伊原修委員長）

本日は、長谷部周彦会員の卓話です。演題は「NTT東日本グループによる地域社会の活性化への貢献に向けて」です。長谷部会員は、神奈川県のご出身です。東日本電信電話(株)理事栃木支店長です。平成4年3月慶応大学経済学部を卒業され、同年日本電信電話(株)入社、その後東京支店・営業企画部担当部長・ビジネス開発本部担当部長を歴任され、平成30年6月理事栃木支店長として赴任されました。宜しくお願い致します。

卓話「NTT東日本グループ地域社会の活性化への貢献に向けて」

東日本電信電話(株) 理事栃木支店長 長谷部 周彦 会員

只今、ご紹介をして頂きました長谷部です。本日は、この様な形でお時間を頂き有り難うございます。



宇都宮ロータリークラブに昨年の10月に入会させて頂きました。昨今の会社の動向に関して、お話をさせて頂きます。演題にNTT東日本グループとありますが、NTTは昭和60年に電電公社から民営になりまして、1999年NTT再編成がありNTT東日本になりました。グループとしましては、NTT東日本・NTT西日本・長距離国際通信事業のNTTコミュニケーションズ・NTTドコモ・NTTデータ等の5つのグループです。本日は、NTT東日本の動向

についてお話をします。これは電話の収入です。皆さんは、ほぼ携帯電話で事は足りていると思います。固定電話の収入は、2000年（東日本が設立された翌年）から下降線をたどっています。この下降線の流れに合わせて、IP関連・光回線・インターネットが主力のビジネスになっています。2009年位から、その収入が増えています。まだ伸びを続けていまして、先月東日本で1200万回線の光回線が突破し、まだ増加続けています。固定通信の売上が徐々に落ちているのが、今の状況です。昨今力を入れてトライしているのが、ICTによる地域の課題解決の中身です。少子高齢化・人口減少の中で、様々な課題が出ています。その中で、AI・IoT・ICT技術が実現の段階に入っております。色んな分野の社会課題に対して、ICTを活用していろいろ課題が出てきています。農業においては人手不足、後継者不足でノウハウの継承が出来ない課題があります。「まちづくり」では、人口減少により町をどの様に活性化させてゆくの？と課題が出ています。中小企業では、人手不足をICT技術を使って効率的に仕事をしていこうという流れになっています。農業の人手不足は顕著です。これは山梨県の事例です。シャインマスカットの糖度は、温度管理によって変わります。ここにIoTセンターのセンサーを付け、温度管理・土壌の温度管理・水分の管理・色目を見るカメラを付けデータを収集して稼働するという事です。データを取ることによって「甘い

ブドウが出来る」その様な事が分かってきますので、それをノウハウとして示していこうという取組みを山梨で行なっています。又農業で行った事を、河川の水害・崖崩れや車の盗難防止等に発展させ、地域活性化大賞をもらいました。IoT は、センサーやカメラで情報を取り、分析する中身が多くなっています。こちらも農業分野で、鳥獣被害対策です。カメラで監視してセンサーを取り付け、反応したら罾が落ちる、この様なところにも IoT を使うということです。こちらは木更津の方です。只捕まえるだけでなく、加工販売をするという事を地元企業と一緒にさせて頂いております。農業関係では、イチゴやアスパラ・チューリップ等の事例が多くあります。栃木県では、かんぴょう農家から色々な相談を頂き、検討させて頂いております。農業の担い手不足や遊休地、放棄された農地があり、次世代施設園芸と言うのが最近盛り上がっております。大規模なビニールハウスを作り ICT を活用した高度な環境の制御等行い、従業員の管理を効率的に行い、生産性の高い栽培を行う動きが出ています。NTT 東日本として色々な案件に関わらせて頂くと大規模農業法人に対する期待大きいことがわかり、この 7 月 NTT 東日本グループとして ICT を活用して栽培をする農業会社を山梨に立ち上げました。ノウハウを試し他の農家に展開したり、又土地を購入し更に農業を広げてゆく試みを始めています。HACCP (ハサップ) という食品衛生管理を厳密にする法令が、昨年改正されました。この対応のためにも IoT が活用されています。

技能文化の継承です。酒造製造に関して温度管理が重要になりますので、光温度センサーを使用して温度を自動的に管理します。杜氏の方がお酒を造りますが、このセンサーを使用することにより温度に異常が生じますとアラームで知らせ、稼働が楽になります。酒造データの蓄積が出来ます。これは、埼玉の酒造メーカーでさせて頂いている案件です。山梨の陶芸です。登り窯での焼物温度管理は非常に重要です。窯の奥又手前の温度管理をカメラとセンサーで行い、良い焼物が出来上がるまでの温度状況を「見える化」し、技を継承する実証実験をさせて頂いております。ノートルダム大聖堂の火災がありました。大切な文化遺産が消失しました。その大聖堂の復元の試み、又熊本城の復元の営みも具体的な発表はしていませんが、今後の保存方法又は電気室の検証等、博物館・美術館等からも発信をしていく営みを、NTT 東日本として取り組んでまいります。

こちらは「まちづくり」の事例になります。e スポーツという対戦型ゲームが競技として茨城国体のプログラムに採用されました。これが「町おこし」につながるのではないかと、という動きが活発化しております。ネットにつないで対戦をしますので、NTT 東日本としては e スポーツに非常に力を入れております。会社として「シンボルチーム」を作りまして、イベントへの派遣等をしております。今年、(株)カプコンさんというゲームメーカーが主催した「ストリートファイター」という対戦型ゲームのイベントを NTT 東日本としてバックアップしまして、対戦の様子をライブ配信をしました。茨城国体の栃木代表戦では、TBC 学院さんが非常に頑張っています。7 月 28 日の代表決定戦では、NTT 東日本としてネットワーク提供などご協力をさせて頂きました。中小企業や製造現場でも IoT の活用が一般的になっております。工場の稼働状況・ラインの稼働が問題無く進んでいるかを「見える化」という事です。大きな会社では、機械そのものの機能で稼働状況を把握することができますが、中小企業さんでは、既存の機械に後付けで 3 色灯やカメラを付けてデータが取れるように、又異常時はアラームで外からでも把握出来るようにさせて頂いております。それ以外にも製造ノウハウのデジタル化を声として頂いております。ラインのコントロールや現場監督の方が行う事を「見える化」出来ないか?という所を検討しています。手書き帳票のデジタル化・自動化です。紙をスキャンで読み込むだけで、パソコンの基本データになる機能です。AI-OCR (光学的文字認識) というものです。識字率 96%です。紙を使っている業務は沢山あります。こういった業務の生産性向上に取り組んでおります。紙を読み込みデータにして、そのデータをお客様のシステムに投入します。この RPA は、パソコンの中で動くロボットみたいなものです。自動でデータの移行をしてくれます。今迄紙のものを手で入力しデータにして、そのデータを別のシステムに入れる事を、全て自動で行います。県内でも導入を徐々に進めております。那須の TMC という労務士業務の会社

では導入後、導入前に比べ 1100 時間稼働削減につながっています。紙の業務を沢山使っている方は、導入されると効率化されると思います。東日本の職員は 7 万人、保有車台数 8000 台、ドローンは 70 台です。NTT 東日本の仕事で使用していたものを地域の方々に使用して頂けないか？、最近考えているところです。ドローンは、インフラの点検に普通に使っています。この様なところで、お役に立てる縁を最近考えております。通信故障修理の部隊には、多くの人達があります。この人達はヘルメットにカメラを付けています。その撮った映像をビルの中から指導者が指示を出し、部隊の人達が修理をしています。現場に行く人員、又電気通信以外の部分でも活用出来ないか？考えております。コールセンターで故障修理の受付、電話で引っ越しのコールセンター等、沢山の人員がいます。電話・電信・通信だけの業務ではなく、他に活用して頂けるよう考えております。栃木でも、県が多国語コールセンターを立ち上げました。お客様とお店でのコミュニケーションが出来ない場合、間に入って通訳をしながら話を進めていく様な感じです。昨日、日光市と連携協定をさせて頂きました。取組みとしては AI-OCR 紙のデータ化、RPA（パソコンのロボット）を庁内の仕事に導入して行政の効率化等進めてゆく事が一点、また、弊社は不動産を大量に持っておりますして、県内に通信ビルをかなり持っています。日光は観光客が多く、最近はキャンピングカーが沢山走っております。その方達の宿泊場所に、私共の通信ビルの地を使って頂ける取組みなども日光市と連携して進めています。NTT の資産を活用して、地域の活性化につなげていこうという取組みを進めてまいります。栃木県の方で、IoT 推進ラボという ICT 技術を地域課題にどう活用していくかというアドバイザー的な事もさせて頂いております。8 月には、県庁で「地域課題解決アイデアソン」として開催させて頂き、改善策を考える取組みなども実施しております。

最後に、来年の東京オリンピック 2020 を支える通信ネットワークの提供です。競技記録データの配信・テレビ局への映像配信・プレスセンターネットワークを、全て NTT グループでさせて頂きます。栃木でも東京へ応援を出さなくてはなりません。東日本でも、のべ約 2 万人が東京オリンピック競技運営に関わると思います。それ以外、聖火リレーでもプレゼンティングパートナーもさせて頂いております。栃木県は、福島県に次いで二番目に聖火リレーが行われます。来年 3 月、NTT として宇都宮市等のゴール地域を盛り上げたいと思います。NTT 東日本という会社が出来て 20 年になります。私も栃木県・宇都宮市で地域のお役に立てるよう頑張ってお参りますので、引き続きご指導ご鞭撻を頂戴出来ればと思っております。御清聴を有り難うございました。

【今日の食事】



揚げ鶏のスタミナ丼
ポテトサラダ・玉子スープ・コーヒー

【8月卓話】

8月27日（火）会員卓話「NTT 東日本グループ地域社会の活性化への貢献に向けて」
長谷部周彦会員 東日本電信電話(株) 理事 栃木支店長

【9月卓話】

9月 3日（火）ガバナー補佐訪問
熊倉学ガバナー補佐
9月10日（火）会員卓話「とちぎ教育の日」について

大矢裕啓幹事 大矢商事(株) 代表取締役

9月17日(火) ガバナー公式訪問

川嶋幸雄ガバナー

9月24日(火) 「LGBTってなんだ? 多様性が高める企業の価値」

柳原浩様 NHK 宇都宮放送局 副局長

会報担当: 柴田 彰夫 会員

画像担当: 菊地 芳幸 会員